

8・9月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
	始業式・給食 あいさつ運動 一斉下校	身体計測 P役員会		委員会	参観日・懇談 P委員会 一斉下校	
	1~6年:13:25 (一斉下校)	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1年:14:30 2~6年:15:25	1~4年:14:55 5・6年:15:45	1~6年:14:55 (一斉下校)	
1	2	3	4	5	6	7
	児童朝会	放課後学習		代表委員会	ぼけっと 放課後学習	
	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	1年:14:30 2~6年:15:25	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1~2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	
8	9	10	11	12	13	14
	にこにこタイム	あいさつ運動 放課後学習		クラブ	ぼけっと 放課後学習	
	1・2年:14:55 3~6年:15:45 陸ク 16:30	1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	1年:14:30 2~6年:15:25	1~3年:14:55 4~6年:15:45 陸ク 16:30	1~2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	放課後学習			修学旅行 口座引落日	修学旅行 1~5年授業日
		1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	1年:14:30 2~6年:15:25	1~3年:14:55 4~6年:15:45	1~2年:14:55 3~5年:15:45 放課後学習:16:30	1~5年:14:55 6年18:30頃
22	23	24	25	26	27	28
	秋分の日	振替休業日	あいさつ運動 科学研究発表会	クラブ	ぼけっと 放課後学習	PTA再資 源化活動
			1年:14:30 2~6年:15:25	1~3年:14:55 4~6年:15:45 陸ク 16:30	1~2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:30	
29	30					
	にこにこタイム					
	1・2年:14:55 3~6年:15:45 陸ク 16:30					

※ 9月9日から、10月1日(火)の陸上記録会に向けて、原則、月・木曜日に放課後陸上クラブが始まります。参加児童の下校は、16時30分になります。

【10月の主な行事】

- 1日: 陸上記録会 3日: 記録会予備日 7日: 読書に親しむ会
- 10日: 視力検査 16日: 就学時検診 21日: 音楽朝会・口座引落日
- 25日: 浅口市指定研究会 28日: 学校評議員会 30日: 交通教室
- 29日~11月2日: 学校公開日 (11月2日: 親子ふれあい)
- 11月5日: 振替休業日

わかたけ

令和元年度

金光竹小学校だより 7/12 NO. 4

場に応じたあいさつとは



「おはようございます!」
 毎朝、郵便局あたりから子ども達の元気な声が聞こえてきます。気持ちの良いあいさつができることは、社会人になると一層求められることを大人になって感じます。竹小の子ども達は良くあいさつができると褒めていただくことがあります。これは間違いのないことで、竹小が自慢できることの一つです。しかし、子ども達の様子を細かく見ると、いつでもどこでも誰にでも笑顔で気持ちの良いあいさつができる子もいれば、無表情であいさつをする子、ほとんどあいさつの声が聞こえない子もいます。学校では、竹小の子ども達の現状を少しでも未来に向けて向上させる働きかけをしていきたいと考えています。浅口市では、今年度から「キラリと光る未来プロジェクト」事業に取り組んでおり、その取り組みの柱の一つに「子ども達の主体的な活動、家庭や地域との連携に焦点を当てた基本的生活習慣の向上」があります。この柱を、本校では「相手の立場を考え、場に応じたあいさつができるようにする。」という具体的な目標を定め、指導にあたっています。「場に応じたあいさつ」とはどんなあいさつなのか、「やらされる活動」ではなく、子ども達の話し合いによる「主体的な活動」を通して子ども達に考えさせています。



PTA もあいさつ運動の応援をします!

今年度、金光町の小中学校 PTA を中心として、「あいさつ運動」に取り組みます。竹小学校区としては、8月26日(2学期の始業式)および1月8日(3学期の始業式)に、児童の登校に合わせて通学路の各所で、あいさつ運動を行う予定にしています。
 このあいさつ運動は、学区内のだれとでもあいさつを交わすことで、子ども達が地域の皆さんをもっと身近に感じられるようになること、地域の皆さんと顔見知りになり防犯に役立てることを目的としています。朝の忙しい時間帯ではありますが、竹小学校区のあいさつ運動にぜひ参加していただきたいと思います。みなさまのご理解とご協力をお願いします。
 PTA 会長 原田 佐織

今年度最重点目標「伝え合い、学び合う授業へ」

「この真剣なまなざし！」

「伝え合い、学び合う授業へ」は、現在の学校教育に求められていることであり、今年度の金光竹小の大きな目標でもあります。子ども達には、「わかりやすく話す」「わかろうとして聞く」という表現で始業式でこの目標を伝え、時々話題にもあげています。保護者の方々や、教育委員会、学校評議員の方々、民生児童委員の方々にも、このことは機会あるごとにお伝えし、子ども達の様子をご覧いただいています。この目標達成に向けて本校教職員は担任全員が算数科で校内研究授業を行い、お互いの授業を見合い、研究協議を重ね、授業力の向上と児童の学力向上を図っています。

6月下旬に、1年生と4年生の国語の授業を1時間全部参観する機会(初任者への示範授業)がありました。どちらの学年も、発達段階に応じて「伝え合い、学び合う授業」がしっかり行われていました。

1年生は、「おおきなかぶ」の中の一場面をどう工夫して読むかを各自が考え、隣の席の友達に伝えたり、みんなの前に出て発表したりする活動をととても意欲的に行っていました。感心させられたのは、意欲的に発表をする姿だけでなく、友達の発表にじっと耳を傾けている姿でした。発表者は、前に出たその場で一言一言言葉を考えながら話すので、時々長くなってしまいうこともあります。そんな時でも1年生のみんなは友達の一生懸命の言葉に耳を傾け、説明が終わるとすぐに「同じです!」や「付け足しです!」などの反応が返ります。担任は、子ども達の発言をつなぐ役に徹し、説明はほぼ子ども達の発言だけで授業が進み、子ども達の考える読み方の工夫が深まっていました。4月の入学当初と比較すると、随分落ち着いた雰囲気、教室で友達と学び合う姿勢が身に付いてきているのは、とてもうれしいことです。

4年生は、「ひとつの花」に登場するお父さんの気持ちを、文章の記述から読み取る学習に取り組んでいました。まず、各自がワークシートに自分が読み取った事を記入します。発表し合う前に、各自でじっくり活動する時間を確保しているのはどの学年、どの教科でも同じです。この後、隣の席の友達へ、または自由に動きながら色々な友達へ、または全体場で発表し合う活動を行います。私がこの日の授業で一番感心したのが、上の写真の場面です。3人組でお父さんの気持ちについて話し合う活動をしている時の、発表を聞いている2人の表情です。発表者を見つめながら集中して聞いている姿、時々頷いたり、短くつぶやいたりしながら・・・まさに「わかろうとして聞く」そのものの姿です。4年生の教室では、このような姿は特別なことではなく、普通の授業でもいつも見られる姿なのです。いつも少人数の中で発表することが多いので、発表する声はやや小さめではありますが、少人数だからこそ一人ひとりの発言機会は多くなります。どの学年も、今後も継続して「伝え合い、学び合う授業」の質が高まるようがんばっていきます。

「友達や先生に一生懸命自分の言葉で話しています。すごい1年生です！」



7月1日の児童朝礼で、次のような話をしました。「危ない場所や行動に気付く目を育てよう」と書いた紙を示し、あぶない場所として校内のある場所を3カ所、写真で見せました。そして質問、「校内のどこでしょう?」「何が危ないでしょう?」

職員はグループで校内のあらゆる場所の安全点検を定期的に行い、このような危険箇所の発見とそれへの対応を行っています。今回子ども達にこのような話をしたのは、子ども達自身に危険察知能力を身に付けてもらうためです。学校生活の中で時々「身の回りに潜む危険」を意識させる機会を設定することで、子ども達にも危険察知能力が育っていきます。逆に言えば、ずっと周囲の大人が気付いて注意するだけでは、子ども達に危険察知能力は育ちません。具体的には、毎月10日を子ども安全点検の日として、子ども達にも身の回りで気付いた危険箇所を尋ねることにします。通学路についても尋ねていきます。同様に、各ご家庭での日常生活の中でも、身の回りに潜む危険について触れる機会を持つてくださると、子ども達の危険察知能力を一層育てることができます。危険察知能力は、子ども達が自分の身の安全を、自分の力で守ることができる一生の宝です。ご理解とご協力をお願いします。



初めて〇〇ができた瞬間に立ち会える幸せ

1学期が来週末で終わります。今年度の水泳授業は終わりが近づき、これまでに培ってきた力を試す機会が持たれています。どの子も、プールサイドから見守る子ども達の「がんばれ!」「あと5m!」等の声援を受けながら、25mや50mを泳ぎ切ろうと力一杯がんばっています。初めて25mや50mを泳ぎ切った瞬間は、その子にとって大きな壁を自らの努力によって越えた瞬間です。その時の感動は、本人にとって大きなものですが、指導している教員にとっても大きなものです。水泳に限らず、子ども達が日々「初めて〇〇ができた」の瞬間に立ち会えることができるのは、私たち教職員にとって大きな幸せです。

道木地区にも「見守り隊」が発足しました

地域の方々には、平素より児童の登下校時の安全を見守ってくださっていることに感謝申し上げます。特に、見守り隊として正式に登録して下さっているの方々には、ご自分の時間を削りながら子ども達の安全を見守る中心となって動いてくださっていることに厚くお礼申し上げます。この度、道木地区にも「見守り隊」が正式に発足しました。今までも道木地区の子ども達の登下校を見守ってくださっていましたが、改めて、正式に「見守り隊」を立ち上げてくださいました。「上竹・下竹・八重見守り隊」に「道木見守り隊」が加わり、一層心強くなりました。よろしく申し上げます。

- **8月18日(日)に、PTA環境整備作業**があります。PTAの皆さま、ご協力をお願いします。
- **9月28日(土)に第2回目のPTA再資源化活動**があります。物資の提供をよろしく申し上げます。PTAの皆様には、回収をよろしく申し上げます。

危ない場所や行動に気付く目を育てよう